

もくじ

第1回	世界と日本／漢字のなりたち……………	4
第2回	人間のからだ／同じ部分をもつ漢字……………	10
第3回	ポケットタイガー(1)／音読みと訓読み……………	16
第4回	ポケットタイガー(2)／同じ読み方の漢字……………	22
第5回	食糧生産とわたしたちの生活／ はんたいの意味の言葉……………	28
第6回	秋の季節と生き物／にた意味の言葉……………	34
第7回	カモメがくれた三かくの海／じゅく語……………	40
第8回	レモン／かんようく(1)……………	46
第9回	きつっきの商売／かんようく(2)……………	52
第10回	言葉のきまり(2) 主語・述語・くわしくする言葉……………	58
第11回	工業生産とわたしたちの生活／ こそあど言葉(3)……………	64
第12回	天気の変化／ことわざ(1)……………	70
第13回	つるばら村の三日月屋さん(1)／ ことわざ(2)……………	76
第14回	つるばら村の三日月屋さん(2)／ つなぎ言葉(3)……………	82
第15回	まちがい探し(2) 論理……………	88
第16回	学年のまとめ(1) 物語／ 小2知識まとめ(1)……………	94
第17回	学年のまとめ(2) 詩／ 小2知識まとめ(2)……………	100
第18回	学年のまとめ(3) 説明文／ 小2知識まとめ(3)……………	106

本書の使い方

れいだい

れんしゅうもんだい

「読みほんで」では、物語や説明文を読むときに役立つ視点を、
 継続して学習して行く中で身につけていきます。
 例 登場人物は何人いるか。だれが言った言葉か。など

1 世界と日本 / 漢字のなりたち

れいだい

れんしゅうもんだい

（※掲載本文「日本と世界」を参照してください）

著作権者への配慮から、
掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されて
おりますのでご安心ください。

- ア 日本は大きい、小さいか、わからない。
イ 日本は大きい。
ウ 日本は小さい。
エ 日本は小さい。
オ 日本は大きい。
カ 日本は小さい。
キ 日本は大きい。
ク 日本が大きい小さいか、わからない。
ケ 日本は大きい。
コ 日本は大きい。

- ア 日本は小さい。
イ 日本は大きい、よく二十八万平方キロメートル
てある。
ウ 日本は大きい、よく二十八万平方キロメートル
てある。
エ 日本は大きい、よく二十八万平方キロメートル
てある。
オ 日本は大きい、よく二十八万平方キロメートル
てある。
カ 日本は大きい、よく二十八万平方キロメートル
てある。
キ 日本は大きい、よく二十八万平方キロメートル
てある。
ク 日本は大きい、よく二十八万平方キロメートル
てある。
ケ 日本は大きい、よく二十八万平方キロメートル
てある。
コ 日本は大きい、よく二十八万平方キロメートル
てある。

①	②

文章中から答えを見つけられる『分析・評価問題』と、
 文章中からは見つけられないが読んで考えるとわかる
 『推論問題』とが、思考のプロセスに沿って出題されて
 います。

（※掲載本文「日本と世界」を参照してください）

著作権者への配慮から、
掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されて
おりますのでご安心ください。

- ア 日本は大きい、小さいか、わからない。
イ 日本は大きい。
ウ 日本は小さい。
エ 日本は小さい。
オ 日本は大きい。
カ 日本は小さい。
キ 日本は大きい。
ク 日本が大きい小さいか、わからない。
ケ 日本は大きい。
コ 日本は大きい。

- ア 日本は小さい。
イ 日本は大きい、よく二十八万平方キロメートル
てある。
ウ 日本は大きい、よく二十八万平方キロメートル
てある。
エ 日本は大きい、よく二十八万平方キロメートル
てある。
オ 日本は大きい、よく二十八万平方キロメートル
てある。
カ 日本は大きい、よく二十八万平方キロメートル
てある。
キ 日本は大きい、よく二十八万平方キロメートル
てある。
ク 日本は大きい、よく二十八万平方キロメートル
てある。
ケ 日本は大きい、よく二十八万平方キロメートル
てある。
コ 日本は大きい、よく二十八万平方キロメートル
てある。

「れんしゅうもんだい」でも「れいだい」に引き続き、『分析・評
 価問題』と『推論問題』が思考のプロセスに沿って出題されています。
 最後には「思考・表現チャレンジ」のコーナーを設けました。ここで
 は、自分がどのように考えたかのプロセスを表現する練習をします。



★漢字のなりたち

漢字の成り方は、いろいろあります。たとえば「日」は、ものかたちをかたどってつくった文字です。



日

おかしな人は、かたちのあるものは、そのものの絵であらわしました。その絵がだんだんとかたちをかえて、今の漢字になったのです。

1 つぎの絵からできた漢字を書きましょう。

(3)	(1)
<input type="text"/>	<input type="text"/>
(4)	(2)
<input type="text"/>	<input type="text"/>

2 つぎのしるしを使ってできた漢字を書きましょう。

(3)	(1)
<input type="text"/>	<input type="text"/>
(4)	(2)
<input type="text"/>	<input type="text"/>

3 つぎの手を組ませた漢字を書きましょう。

木・木
イ・木
田・カ
木・木・木

林

この学年で身につけておきたい
さまざまな言葉を学習します。

その他の特長

説明文の文章について

説明文では、私たちの住む社会や、私たちの身の回りにある自然を題材とした文章を扱います。その内容は小学校で学習する理科や社会の知識と結びついています。国語の学習をしながら、理科や社会の見方・考え方が身につけられる構成になっています。

言葉の単元について

文章読解以外にも、言葉の力をつけるための特別な単元も盛り込みました。ここでは、主に主語・述語・修飾語など文のしくみを理解し、短文を書く練習や短い文章を使って文のしくみを正しく理解するトレーニングなどをします。

ホームワーク 世界と日本

文章を読んで、あとのとくに答えましょう。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますので、安心ください。

- (1) 線①「長もみする」とありますが、何が長もみするのでしょうか。
- ア 野菜
イ 魚
ウ 米
- (2) 線②「同じ」とありますが、何が同じかどうか。
- ア 干したことが同じ。
イ 水分をぬいたことが同じ。
ウ 干したから長もみすることが同じ。
- (3) 線③「主食」とありますが、どのような食べ物ですか。もつともふさわしいものを一つえらびましょう。
- ア 毎日食べる食べ物。
イ 干した食べ物。
ウ 保存をした食べ物。

「れいだい」「れんしゅうもんだい」で習得した読み方・考え方をを使って1人で解いていきます。

1 世界と日本／漢字のなりたち

れいだい

文章を読んで、あとのとくに答えましょう。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

15

10

5



読むきほん

□ この文章を書いた人の意見は何ですか。

- ア 日本は大きいか、小さいか、わからない。
- イ 日本は大きい。
- ウ 日本は小さい。

□ (1) 線① 「『せまい日本 そんなに急いで どこへ行く』という、交通ひょう語」とありますが、この交通ひょう語をつくった人は、どのような意見だったと考えられますか。

- ア 日本は大きい。
- イ 日本は小さい。
- ウ 日本が大きいか小さいか、わからない。

□ (2) 線② 「事実」とありますが、つぎのア～ウのうち、事実はどれですか。

- ア 日本は大きい。

〔「世界と日本」本書のための書き下ろし。〕

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

35

30

25

20

イ 日本は小さい。
 ウ 日本の広さは、やく三十八万平方キロメートルである。

□ (3) ——— 線③ 「これだけでは、わたしの正しさがしよ

うめいできない」とありますが、なぜですか。

ア 日本の広さは、やく三十八万平方キロメートルではないから。

イ やく三十八万平方キロメートルといっても、それが大きいかどうかわからないから。

ウ やく三十八万平方キロメートルでは、大きいとは言えないから。

□ (4) □ (ア) □ (イ) にあてはまる言葉を、三字で書き

ぬきましよう。

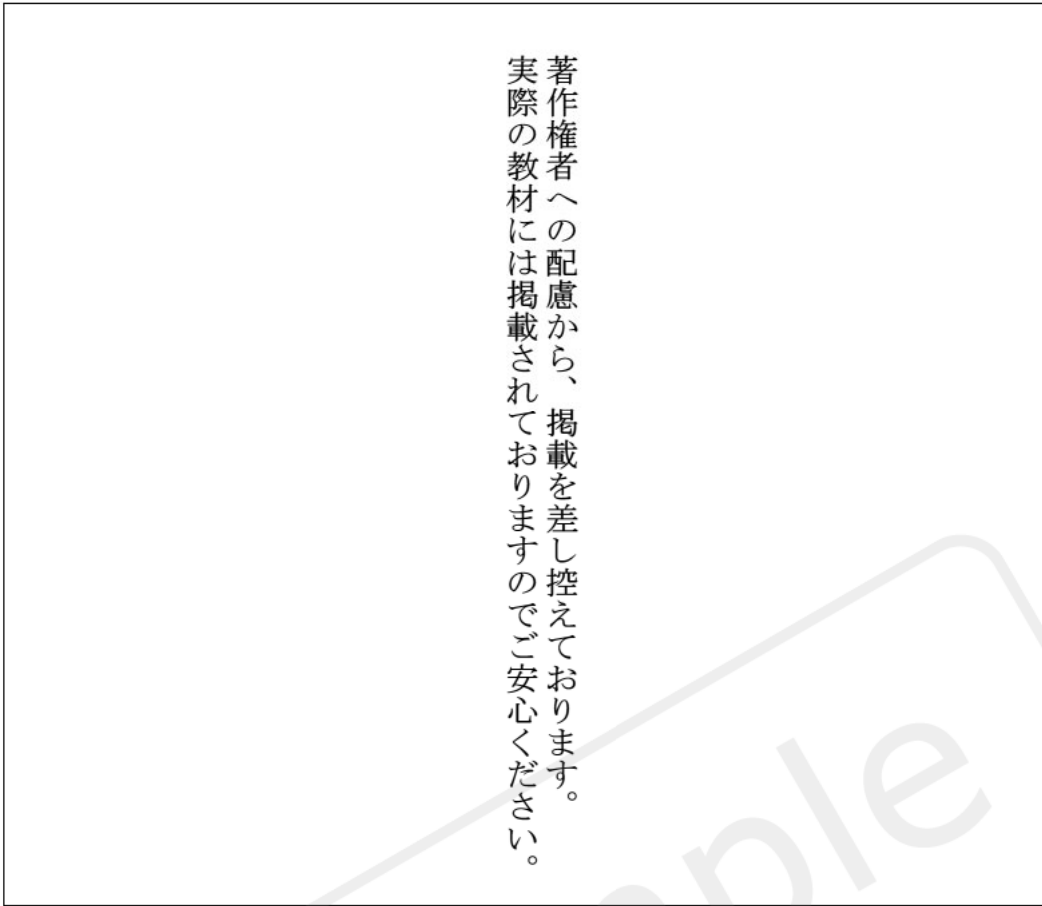
①	ア



れんしゅうもんだい



文章しやうしやうを読んで、あとのとりに答こたえましょう。



著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

15 10 5

□ (1) この文章で、かつおぶしについて説明せつめいしているのは、どこからどこまでですか。段落番号で答えましょう。

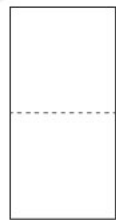
段落から

段落まで

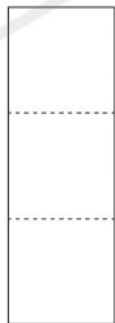
□ (2) ———線①「干したもの」とあります。

① ② ③ ④ ⑤
あ ① ② ③ ④ ⑤
せん。ほかに何をしなければなりませんか。あてはまる言葉を書きぬきましょう。

① 切って



② けむりで



③ 干す

④ 菌を



⑤ 干す

(4)(5)のくりかえし

①②③④⑤の作業は、何のためにやっていますか。あてはまる言葉を、六字で書きぬきましょう。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(もりえだたかし
 森枝卓士「干したから…」より)

35 30 25 20

□ (3)

——線②「(米や麦は)年に一回しかとれなくても、毎日食べられる」とありますが、なぜ「毎日食べられる」のですか。

ア 主食は毎日食べるものだから。

イ 干したものは野菜や魚ばかりではないから。

ウ 干せば、保存がしやすくなるから。

するため。



思考・表現
干しシジ

□

この文章を読んだ、ユウさんとミカさんが、話していま
 す。文章をよく読んで、ユウさんの質問に答えましょう。

ユウ「かつおぶしが『すごいなあ』って、なぜ？」

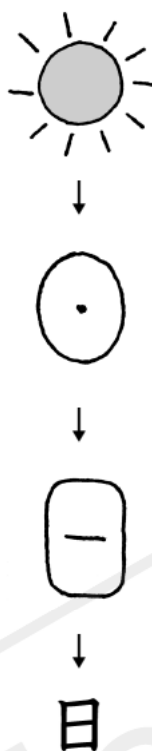
ミカ「干したものだからじゃない？」

ユウ「なんで干したものだとすごいのか？」




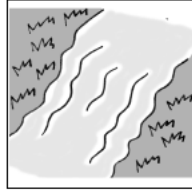
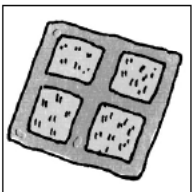
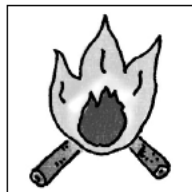
漢字のなりたち

漢字のでき方は、いろいろあります。たとえば「日」は、もののかたちをかたどってつくった文字です。



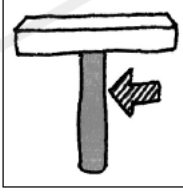
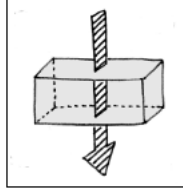
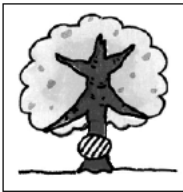
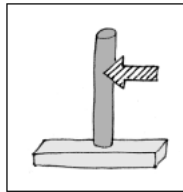
むかしの人は、かたちのあるものは、そのものの絵であらわしました。その絵がだんだんとかたちをかえて、今の漢字になったのです。

1 つぎの絵からできた漢字を書きましょう。

□ (3)	□ (1)
	
↓	↓
□	□
□ (4)	□ (2)
	
↓	↓
□	□

2

つぎのしるしを使ってできた漢字を書きましょう。

□ (3)	□ (1)
	
↓	↓
□	□
□ (4)	□ (2)
	
↓	↓
□	□

3 つぎの字を組み合わせてできた漢字を書きましょう。

〈れい〉 木・木

□ (1) 田・カ

□ (2) イ・木

□ (3) 木・木・木

			林
--	--	--	---



ホームワーク 世界と日本

文章を読んで、あとのといて答えましょう。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(森枝卓士「干したから…」より)

10

5

□ (1) ——— 線① 「長もちする」とありますが、何が長もちするのでしょうか。

ア 野菜

イ 魚

ウ 米

□ (2) ——— 線② 「同じ」とありますが、何が同じだったのでしょうか。

ア 干したことが同じ。

イ 水分をぬいたことが同じ。

ウ 干したから長もちすることが同じ。

□ (3) ——— 線③ 「主食」とありますが、どのような食べ物ですか。もっともふさわしいものを一つえらびましょう。

ア 毎日食べる食べ物。

イ 干した食べ物。

ウ 保存をした食べ物。